

# 無党派

総結集

## 吉田つとむ市議の活動報告

吉田市議の 研鑽 定評ある

# セミナー開催

2013年10月までに合計29回の吉田つとむ主催のセミナーを実施してきました。講演内容は、文化、医療、介護、経済、年金、交通、環境など多岐な分野をテーマに設定し、大好評です。



大好評だった南淵明宏先生の講演



参加したセミナーでは司会進行役を務める



阿部純二先生の「年金と税」の講演

吉田市議の 育成 好評の

第34期生を受付中

# インターンシップ

※インターンシップ…学生の就業体験

1989年から開始、2013年秋までに57人(女子30人、男子27人)を受け入れています。

就活して一般企業に多数就職するほか、教職、公務員(地方・国家)、弁護士、起業して東証上場を果たす人材も輩出し、日本の将来を支える有為な人材の育成のため、現在も受け入れ中です。

所属・出身大学 <五十音順>\*下線の大学はこれまでに3名以上の受け入れ実績

青山学院大、桜美林大、大原専門学校、神奈川大、慶応大、国際基督教大、駒沢大、芝浦工大、上智大、成蹊大、成城大、昭和女子大、専修大、創価大、津田塾大、中央大、東大、東京外語大、東京経済大、東京女学館大、東京都市大(旧武蔵工大)、東京薬科大、東洋英和女学院大、日大、日本女子大、一橋大、フェリス女学院大、法政大、明治大、明治学院大、早稲田大



文学館の赤川次郎展を見学



世界トップの電子顕微鏡メーカーの日本電子を見学



点字本制作の社会福祉法人桜雲会を見学



町田保健所の業務内容を聞く



創業者が経営する企業を訪問

吉田市議の 視点

# 納税者 主権の政治



民間の活動を動画で紹介する



納税者の主張を代弁してネットにアップする

当たり前のことですが、税を納める側の論理で考えます。予算修正案を提起した経験を生かし、より住民の声を議会が反映させる視点を重視します。税を食べる人(タックスイーター)の立場でなく、納税者(タックスペイヤー)の声を活かす時代です。

吉田市議の 信条

# 開かれた良識ある保守



質問だけでなく、意見を述べるために賛否の討論にも登場



NPO法人の活動に参加する

情報公開制度を私は町田市で最初に用いました。反対意見が多かった市議会のインターネット中継を最初に提唱して実現し、今では議員全員にも大好評です。「ばら撒き政治」とは一線を画し、良識ある保守として支持政党を持たない人と協調した活力と自立を支援する政治を絶えず求めています。

吉田市議の 政策 議会と行政の

# スリム化



視察の皆さんに町田市の説明を行う



行政職員からヒアリングを受ける

議員定数削減の主張は、現状は本会議で否決されました。報酬は日割り分の削減等の範囲で実施し、議会のスリム化と行政の改善はまだ道半ばです。今後も初志貫徹のスタンスで取り組みます。

## インキュベーター支援



吉田つとむは、いち早く、企業創出のインキュベーター施設の設置を議会提唱しました。また、吉田つとむの元インターン生の中には自ら創業する人材が誕生し、他方でベンチャー企業の見学を希望する学生もいます。

※地域での創業支援

## 600万アクセスの動画発信・レポート発行



600万アクセスに迫る「吉田つとむ発見動画チャンネル」をYouTubeでいち早く運営発信し、ペーパー版の市議会レポートを欠かさず月に2回発行・配布しています。

## 調査行動と発言



阪神・中越・東日本大震災に際して被災地に一番に駆けつけました。現地の皆さんのテントや避難所で一緒に寝泊まりし、復旧・復興に向けた救援の体制について現場主義の考えで独自に研究してきました。

ユーチューブ動画発信といえは この人 (600万件再生達成)

個人と無党派の視点に立つ

# 健康

## 風しんワクチン、予防接種で市長と攻防 福島原発事故の対応現地踏破・測定・公表 問題は日々の都市政策＝取り組みの結果

いち早く町田市の政策課題として取り上げた、ジェネリック医薬品の採用はすでに一般化し始めました。風しんワクチン予防接種負担問題では行政と攻防をするが、市長の強権(再議)で町田市は個人負担が周辺都市と比べ最大になりました。

2011年の福島原発事故に際して、いち早く現地踏破し、今も市内で放射線量の定期測定を実行し、それをホームページで公開しています。学校給食材料(牛乳)の測定で放射性物質を最初に検出公表し、「週刊東洋経済」にも取り上げられ、行政による定期測定を実施させました。今後子どもたちの未来を優先する政治をめざしてまいります。



福島原発事故の  
立入禁止地区に到達



空中放射線量の  
定期測定を継続中



放射性物質の含有量調査を  
自前で行った農家を訪問



現地で詳しく説明してくれる  
他市の処理場施設



市長とやり取りの攻防も  
レポートに掲載



民間のたんぼぼ舎の  
放射性物質含有量測定機

## 「格式」を持つ町田

町田市が自立した行政を行えるよう「中核市」への昇格をめざし、  
国や東京都から権限と財源の移譲を求めます。

## 市長の退職金を無くす

現職市長自身が市長退職金を無くすことを発言したことを、  
吉田つとむの一般質問によって初めて議会で明らかになりました。  
八王子市では市長退職金を貰えない条例改正が市長自身の提案で実現し  
ていることです。  
町田市でも議員にはない、市長の退職金を無くす運動を展開しています。



週刊東洋経済2011.10.29号

ご意見・ご要望を  
お聞かせ下さい

「格式」を持つ町田、交通文化都市 吉田つとむ 町田市議会議員

〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13  
TEL.042-795-7361 FAX.042-795-2726  
E-mail yoshidaben@gmail.com

HP <http://j-expert.jp/> Blog <http://bloglivedoor.jp/expert1/>

# 吉田つとむ

月2回刊(平成26年新春号)

町田市議会  
〒194-8520  
町田市森野2-2-22

QRコードで  
ブログ閲覧



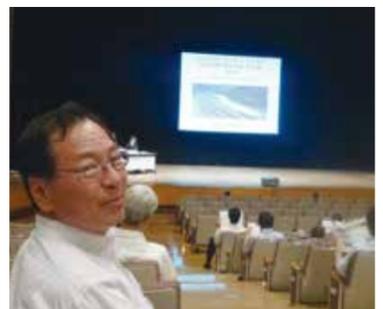
取材・記事作成・総合編集 「格式」を持つ町田、交通文化都市 吉田つとむ 町田市議会報告

# 交通文化が充実した 都市を実現する

2027年開通の中央リニア新幹線の  
実現で、私たちの生活と仕事が大きく変わ  
ります。町田市は相模原市と一体になっ  
てこの変化に対応した交通文化が充実し  
た都市をめざすべきです。町田市の産業  
も新たな交通ネットワークに相応した企  
業や研究グループの発展・集積を推進す  
るよう議会の内外で提言しています。



リニア車両に触れました



リニア説明会でも発言



モノレールも見学



接続バスは導入前に試乗

**プロフィール** 無所属保守ネットワークを求める。  
自民党から退けられた以降、どの政党にも属さず、自民党と一線を  
画し、個人と無党派の視点に立つ。インターネットで先行し、現在「吉  
田つとむ 発見動画チャンネル」を運営。市議5期目。九州は博多の出  
身。長年、民間企業営業職社員として全国を飛び回る。その後、国会・  
都議会秘書等、多数の職業を経験。

インターンシップ  
受け入れ  
実績 No.1  
詳しくは中面

YouTube  
動画再生600万回へ  
放映中!

吉田つとむマルチメディア双方向発信

発見動画チャンネル

検索